【補足資料】

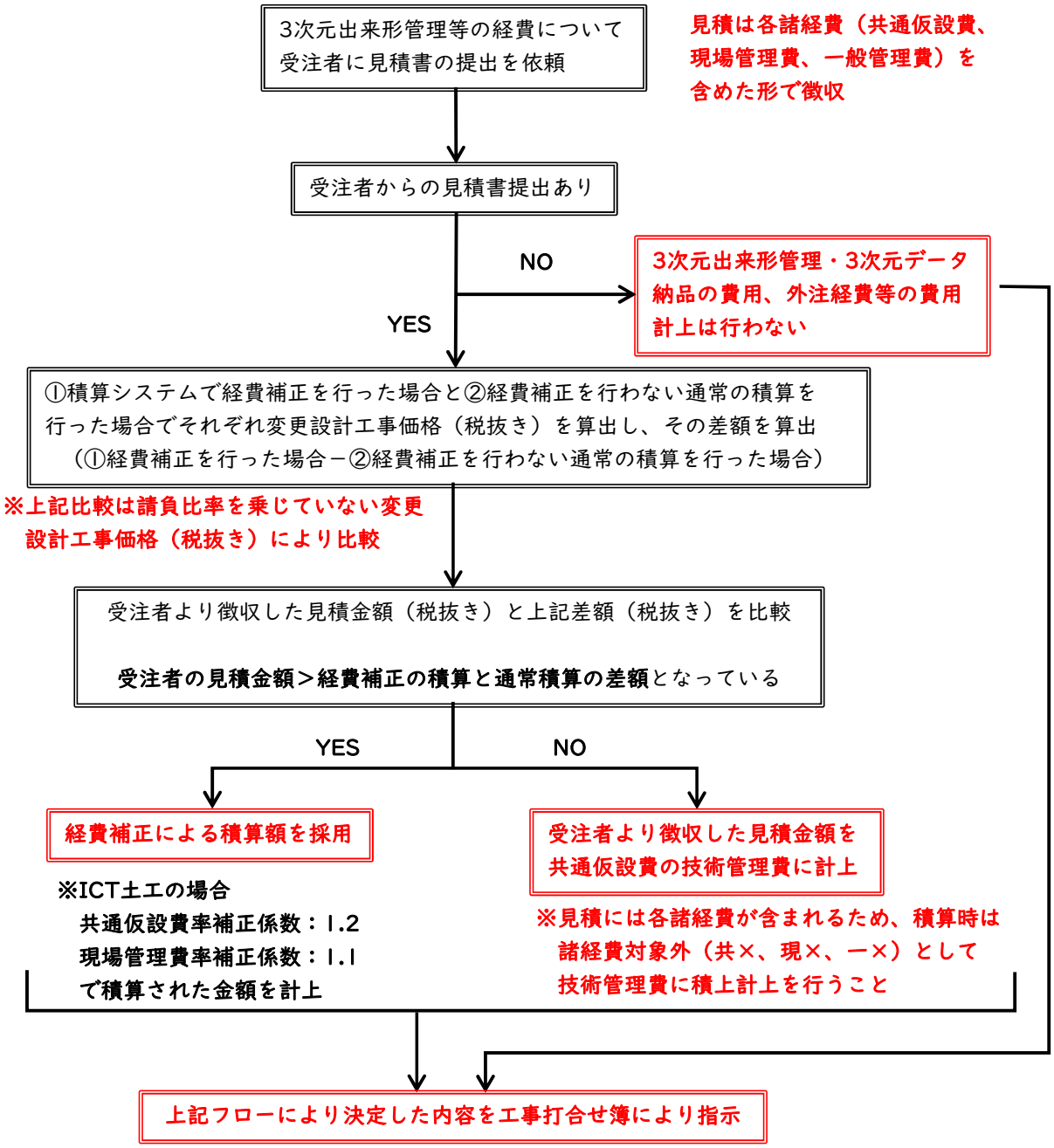
ICT活用工事において3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用を計上する場合の積算方法

3次元出来形管理等に係る費用の計上にあたっては、新たに妥当性の確認が必要となったため、令和5年10月1日以降に起工する設計書において上記費用を計上する場合は、下記フローにより妥当性の確認を行ったうえで費用の計上を行うものとする。

※ 経費補正による積算額と受注者から徴収した見積金額を比較し安価な方を計上。
なお、受注者より見積書の提出が無い場合は、上記費用の計上は行わない。

※ 発注者指定型は当初設計からICT補正経費を計上して発注を行い、契約後、下記フローによる妥当性の確認を行う。

【ICT活用工事の経費計上に係る妥当性の確認フロー】



3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の計上費用算出シート

□・・・金額入力欄

受注者から取得した3次元出来形管理等に係る経費の見積金額（各諸経費を含んだ金額）	4,500,000円	※税抜き
積算システムで算出した変更設計工事価格（3次元出来形管理等の経費補正あり）	55,000,000円	※税抜き
積算システムで算出した変更設計工事価格（3次元出来形管理等の経費補正なし）	50,000,000円	※税抜き
経費補正により算出された3次元出来形管理等の費用に係る経費	5,000,000円	※税抜き
採用金額	見積金額 4,500,000円を技術管理費に諸経費対象外として積上計上	

※受注者より見積書の提出が無い場合は、3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用計上は行わない。

様式－9

（記載例）　工事打合せ簿

発議者	☑ 発注者　☐ 受注者	発議年月日	令和〇年〇月〇日
発議事項	☑ 指示　☐ 協議　☐ 通知　☐ 承諾願　☐ 提出 ☐ その他　（　　）		
工事番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇〇	受注者名	〇〇建設（株）
工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事		

（内容）

【ＩＣＴ活用工事における3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用について】

（経費補正による積算額を採用した場合）
3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用について妥当性を確認した結果、経費補正による積算額を設計計上額として採用するものとする。

（受注者より徴収した見積金額を採用した場合）
3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用について妥当性を確認した結果、提出された見積書の金額を採用し、共通仮設費の技術管理費に積上計上するものとする。

（受注者からの見積書提出が無かった場合）
3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用について見積書の提出が無かったため、特記仕様書第〇条〇項の記載に基づき上記費用の設計計上は行わないものとする。

☐後日通知
概算金額　約　　万円　　の見込み（直接工事費にて算定）

添付図　　葉、その他添付図書

処理・回答	発注者	上記について　☐指示　☐承諾　☐受理・確認　します。 ☐その他（　　） ☐後日通知 概算金額　約　　万円　増・減　の見込み （直接工事費にて算定）　　年月日：
	受注者	上記について　☐承諾　☐受理・確認　します。 ☐その他（　　） 年月日：

総括監督員又は担当課長等	主任監督員	監督員

現場代理人	主任（監理）技術者